

CHECK



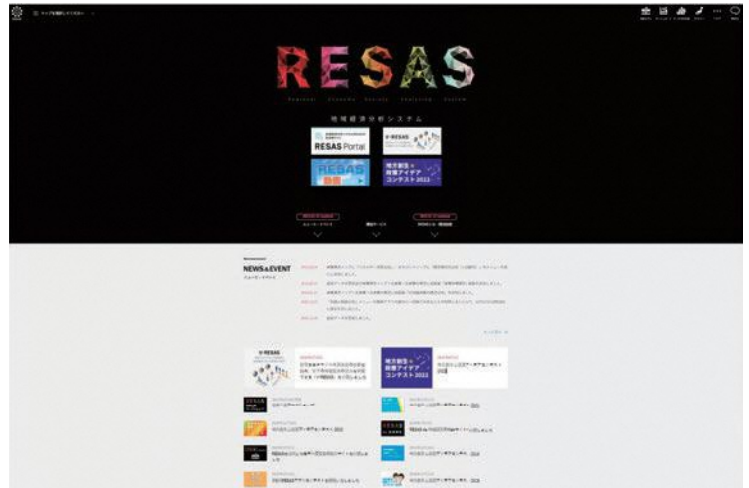
デジタル田園都市国家構想の
実現に向けた町の体制づくりを

一般質問映像

すぎもり
杉森

けんじ
賢二

議員



地域経済分析システムRESAS / V-RESASの有効活用を

Q ICT活用で質の高い情報発信の展開を

A 確実に「伝わる」ことを意識し取り組む

データ分析基盤の導入を

行えるような人材育成も進めていきたい。

問 地域経済分析システムリリース・Vリリースなど、ビッグデータを活用し将来に向けた町のさまざまなデータ分析を。

総務部長 国も推奨しているデータに基づく政策立案、EBPMを実現するべく、今後データ活用を計画的に推進する必要がありますと認識している。町の住民データなどのビッグデータを分析するための「データ分析基盤」を導入したいと考えており、リリースなどと連携し、効果的に併用していきたい。全庁的にデータの見立て方などの基本的なスキルの底上げを図り、町に関わるさまざまなビッグデータをツールにより自由にデータ処理が

問 観光振興や移住促進の観点から、どのように戦略的に情報発信し、広報活動を行うのか。SNSで強力に発信していたきたいが、現状と今後の計画は。

行政課長 SNSごとの閲覧状況は町内外在住者などの属性も含め十分な分析ができておらず、単に発信するのみとなっている。SNSの拡散性や双方向性のあるサービスを十分に生かしていないため、4月から設置する「情報戦略室」で各情報のニーズなどを把握分析し、媒体ごとの特性を生かした「伝わる」情報の発信を強く意識して取り

問 施設予約と運動させたいが、オンライン化の推進を。

課長 町ホームページは、階層の見直しやデザインのリニューアルに係る費用を新年度予算に計上している。現状の課題を整理し、改善を図ることで令和6年4月には、利用者が閲覧しやすい、情報を探しやすいホームページに更新する予定。公共施設予約システムは、現状空き状況の確認のみの利用となっているが、本

問 「子育てのまち長泉」の検索でなく、「子育てのまち」の検索で上位表示となるように、機械学習のアルゴリズム「データ解析」を用いて、町内外へ情報拡散を。

総務部長 ホームページの改修の際には「子育て」など特定のキーワードで検索順位が上位になるように掲載手法を含め、内容を検討していくとともに、「アータサイエンス」による解析も、情報の拡散を図る上で有用と考えていることから、新たに設置する「情報戦略室」で研究していく。

より自由にデータ処理が

行えるような人材育成も進めていきたい。

組むなど、町の魅力を戦略的に伝えることで町との一体感の醸成や町への愛着、シビックプライドの向上につなげていきたい。

年10月からは、オンライン予約を開始する予定であり、利便性の向上を図っていく。

EBPM…エビデンス・ベースド・ポリシー・メイキングの略。関連情報やデータなど、合理的根拠に基づき、より実行性の高い政策を立案すること。